



は せ がわ じゅんいち
長谷川 淳一
院長

ところ 興野二丁目2-25
☎36-8777

診療科目 整形外科、リウマチ科、
形成外科、内科

外来受付時間 予約制
＊診療科目により曜日・時間が異なるため、問い合わせください。

休診日 日祝日、年末年始

ホームページ
https://www.shihatsudo.or.jp/



ホームページ

医療法人 積発堂 富永草野病院

整形外科を中心に専門医による確かな技術

- ① 当院は、整形外科に特化した病院です。関連施設として、富永草野クリニック、サテライト型の整形外科クリニックの2施設、介護医療院、介護老人保健施設があります。医師は、脊椎外科、手外科、股関節、膝、肩の専門医が在籍し、連携して診療に当たっています。県央地域でも、整形外科に特化した病院はほかにはありません。
脊椎外科、人工関節手術については、最新設備・技術を導入し、安全で確実な手術をしています。そのほか、一般的な整形外科外傷、整形外科疾患、脊椎疾患、人工関節に対応しています。重度の外傷や脳外科など、他科との連携が必要なときは、対応できる病院との連携を図り対応しています。
- ② 当院で手術した後のリハビリを他の医療機関で行ってもらうため、病院間の連携を直接伺ってお願いしています。また、長岡地域の病院から骨折患者を受け入れて当院でリハビリを行い、自宅等へ退院してもらう体制も整えています。今後もほかの医療機関との連携を進めていきます。
- ③ 当院は専門分野で地域の皆様に最善の医療を提供することを目指しています。診療やリハビリに関してお困りのことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。これからも県央地域の医療機関と力を合わせて、「地域がひとつの病院」として機能する体制を強化し、地域の皆様の健康を支えてまいります。

医療法人 恵愛会 大島病院

県央地域で唯一の精神科入院施設を持つ病院

- ① これまでは、精神科の入院と言えば長期に渡るものと想定されがちでしたが、現在では、入院の時点から既に退院後の生活を考慮して、必要な支援を行っています。精神科医療サービス利用者の意向を第一に、ご家族や地域での生活環境にも留意した上で、ご本人がさまざまな医療福祉サービスを利用しながら、自立した生活を再び始められるよう、入院から退院、その後の外来診療に至るまで、連動した体制をとっています。
- ② 精神科病院を受診することにハードルを感じられる方が多いと思いますが、当院について知っていただくことを目的としたイベントを昨年開催しました。病院紹介や医療の専門職によるセミナーのほか、健康チェック、認知症の体験、施設利用者の作品展、芋煮会など誰でも気軽に参加できる内容で、大勢の方に参加いただきました。今後も恒例行事としていくつもりです。
精神科は、他の診療科以上に、幅広い対象者に医療サービスを提供すべき科です。さまざまな事情で、医療施設まで来院できない方には、訪問相談、訪問診療なども検討しており、問題が生じている現場に医療従事者を派遣し、その場からの発想を生かしていきたいと思ひます。
- ③ 精神科病院のことをもっと知っていただきたいです。イベントに限らず、いつでも病院にお問い合わせいただき、どんなことでも相談いただければと思います。



やま だ おさむ
山田 治
院長

ところ 大島5103番地
☎34-1551

診療科目 精神科・脳神経内科

外来受付時間 月～金 8:40～11:30(予約制)

休診日 土日祝日、年末年始

ホームページ
https://ojima-hp.or.jp/



ホームページ

社会福祉法人
恩賜財団済生会支部

新潟県済生会三条病院

地域密着型病院として急性期後の医療や退院後のケアにも貢献

- ① 済生会新潟県央基幹病院が急性期・高度先端医療を担う中、当院の役割はその後の回復期・慢性期治療が中心となりました。また、救急搬送への対応は、休日や夜間は済生会新潟県央基幹病院が中心になりますが、平日の日中は当院を含む地域密着型病院でも軽症患者やかかりつけ患者の救急対応を行っています。
- ② 当院は、リハビリを始めとした回復期や慢性期の医療のほか、退院調整(施設入所、在宅復帰支援のための行政サービス活用支援等)も積極的に行っています。これは、人の一生を考えるときには非常に大切な仕事だと考えています。
また、済生会の設立趣旨として「困った人たちを助ける」という役割があります。医療だけでなく福祉や介護の分野にも力を入れており、関係機関との連携を強化しています。
- ③ 医療再編により県央地域の病院の役割が変わり、患者さんにご不便をおかけしているところもありますが、医療再編は地域医療のために必須であることをご理解ください。具合が悪く感じたら、早めの受診が大切です。特に高齢者の場合、我慢している時間が長引くほど回復にも時間がかかり、ADL(日常生活活動度：体や心の動きや働き)の低下につながるため、軽症のうちの受診をお願いします。また、若い方も日中に受診することにより、検査等をスムーズに行えるため早期受診をお願いします。



ばんない ひとし
坂内 均
病院長

ところ 大野畑6番18号
☎33-1551

診療科目

内科、外科、泌尿器科、婦人科、
整形外科、皮膚科、眼科、乳腺外科、
歯科口腔外科、緩和ケア内科

外来受付時間

＊診療科目により曜日・時間が異なるため、問い合わせください。

休診日 土日祝日、年末年始

ホームページ
https://www.saisanhp.com/



ホームページ

社会医療法人 嵐陽会 三之町病院

地域の「脳の専門病院」

- ① 開院当初から脳疾患の患者を中心に診療し、CT装置、MRI装置はいずれも新潟大学に次いで県内で2番目に導入するなど、脳疾患の最先端の医療を提供してきました。
当院では、済生会新潟県央基幹病院で対応できていない脳卒中患者を受け入れており、昨年度と比べ、救急車の受け入れ台数は20～30%、入院患者数も10～15%増加しています。
さらに、済生会新潟県央基幹病院から転院された回復期の患者のリハビリや整形外科・内科などを担うほか、包括ケアの機能も担っており、こちらも以前より受け入れが増えています。
- ② 医療再編の目標の一つ「県央地域の患者は県央地域で診る」に関しては、救急搬送の県央圏域内での対応が70～75%だったものが85%以上に改善し、済生会新潟県央基幹病院を始めとした各病院の努力の成果と考えます。一方で、済生会新潟県央基幹病院への救急搬送の過度な集中といった課題が生じているため、当院の脳卒中患者への救急対応など、各医療機関の役割を明確にし、適切な医療機関の受診について、住民への周知徹底が必要と考えます。
- ③ 一つの病院だけで地域医療を支えているのではなく、地域の医療機関全体で役割分担していること、県央地域の医療機関では対応できないときがあることを理解いただきたいです。県央地域の新たな医療体制はまさに第一歩を踏み出したところ。より良い地域医療体制の構築に向け、市民の皆さまと一緒に二歩目に進んでいけたらと思います。



お ざわ つねのり
小澤 常德
病院長

ところ 本町五丁目2番30号
☎33-0581

診療科目

内科、脳神経内科、外科、
整形外科、脳神経外科、
眼科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、
歯科、歯科口腔外科

外来受付時間

月～金 8:30～11:30(予約制)

休診日 土日祝日、年末年始

ホームページ
http://www.sannocho.or.jp/



ホームページ

一人一人が必要な医療を受けることができるよう、 市民の皆さまへのお願い

済生会新潟県央基幹病院がひっ迫しないために、一人一人が病状に応じて医療機関を使い分けていただくことや救急車を適正に利用いただくことが必要です。病気やけがの程度が軽い人の受け入れが増えると、すぐに治療が必要な人が後回しになってしまいます。



済生会新潟県央基幹病院の現状

救急搬送 当初は、開院から2～3年で年間5,500～6,000件程度の段階的な受け入れを想定していましたが、3月の開院から7カ月程度で既に月平均530件、年間約6,000件の見込みで推移しており、ひっ迫に近い状況です。

救急車を呼ぶか迷ったときに相談できます

電話での救急医療相談
(毎日午後6時～翌朝午前8時)
15歳以上 ☎ #7119
15歳未満 ☎ #8000

AI救急相談アプリ
LINEで相談
できます。



AI相談アプリ